

令和6年度 第1回瑞浪市健康づくり推進懇談会

- 会議の日時 令和6年7月4日(木) 午後1時25分～午後2時05分
- 場所:瑞浪市保健センター3階 大会議室
- 出席者:石川、安藤、水野、梶田、河口、野々垣、清水、藤本、和田、事務局

■ 議事

1. 座長の選出(座長:連合自治会代表安藤氏)
2. 座長あいさつ
3. 議題

(1)みずなみ健康 21(第3次)について

資料1

事務局:資料に基づき事務局説明。

質疑なし

(2)母子保健事業について

資料2

資料に基づき事務局説明

□ 助産師は何人いるか。

▶ こども家庭課に会計年度任用職員が3名いる。

□ 支援については理解できたが、それ以前の問題として、産科が一つもなく、子どもを産む場所がない。それが課題だと思うかいかか。

▶ 産科不足は全国的な問題。今回新病院に産科ができる目途がついた。現在の主な出産場所は、多治見の中西、可児のローズベル、恵那市民病院、県立多治見病院である。市へ産科医師が来てくれることは歓迎したいが、市自体が誘致することは難しい。

(3)第50回 瑞浪市健康まつりについて

資料3

資料に基づき事務局説明

□ 健康まつり実行委員については承認

□ 体育館でイベントを行うが、1ブース9㎡というのが、いつもと比べて狭いと思われるが、どのように書いたらよいか

▶ 希望の大きさを記入ください

□ ブースは出展者と協議か、決まっているかいかか。

▶ 出てきた計画書をまとめ、精査する。

□ 体育館は新しくなったが、車止めから体育館まで距離があるため、気を付けて運搬するように。

<全体を通して一言ずつ>

- 体協は今まで樽上球場を使っていたが、体育館から第1競技場は少し遠いと感じる。どこでやるとよいか検討したい。
- 市の取り組みについて理解した。健康まつりについては、近所の人にも声をかけて参加を促したい。
- 計画書の P84に肥満児の推移があり、コロナの影響が大きかったと感じる。運動を促しても暑さなどでできないなど、壁となる事柄も多いが、肥満解消につなげていきたいと考える。
- 健康まつりの場所の変更を市民に対し広報などで周知したほうが良いと思う。
- ブースをどうしきるか、今頭の中で見当がついていない。
- 県でもヘルスプランぎふが昨年度に策定され、12か年計画で動いている。保健所においては圏域での会議が行われており、各団体の取り組みや課題の把握、情報共有を実施している。子育ての切れ目のないサポートが全国的にも強化されている。子を産む場所がないことは課題であるが、産後ケアなどの支援は充実している。保健所も健康まつりの参加を検討したいと思っている。
- 健康づくり計画の目標値達成のために、現在薬剤師会としてはあまり寄与できていないが、これを薬剤師会に持ち帰り、今後の計画の達成に寄与できるように動いていきたい。HPV ワクチンの推進についても市と共に動いている。

以上議事終了

3 その他

なし。